



Special Edition

誰もが自分らしく わくわくなまちへ

世界中が新型コロナウイルス感染症の影響を受けています。

働く場面でも、日々の生活でも、これまでのやり方を変える必要に誰もが迫られています。どうしたらいいのか、誰もが迷い戸惑っています。でも、私たちは一人ではありません。一人一人の考えや意見を出し合えば、きつと進む道は見えてきます。

本市が「日本一女性が働きやすいまち」を目指している背景の1つには、働く場面で女性の力が十分に発揮できているとは言えない状況を変え、新しい価値をまちにもたらしたいという思いがありました。それは、このような困難な状況においてこそ、より強く求められるものではないでしょうか。

これまで以上に女性だけではなく男性も、一人一人が活躍できる環境や行動様式を「新たなサカタスタイル」として皆さんで目指していきたいと思います。

円市地域共生課男女共同参画係
☎ 2615612

対談

新たなサカタスタイルを目指して

女性たちが輝けば地域も輝く一。女性だけではなく男性も自分の生き方をかなえる場所となる未来のサカタに向けて、自分らしく働ける社会のためにさまざまな取り組みをしている島田由香さんを迎えてお話を伺いました。

丸山 至

酒田市長



島田 由香さん

ユニリーバ・ジャパン・ホールディングス(株)
取締役 人事総務本部長



女性が地域を輝かせる

丸山／「日本一女性が働きやすいまち」を目指した背景には、女性のすばらしいアイデアやセンス、人間性によってこの地域はもっと光り輝くという思いを市長になる前から持っていたからです。

島田 由香 Shimada Yuka

2008年ユニリーバ入社後、2014年取締役人事総務本部長に就任。組織人事のエキスパートとして、2016年には社員が働く場所と時間を選べる人事制度「WAA(Work from Anywhere and Anytime)」を導入、業界内外で話題となる。NLP(神経言語プログラミング) マスタープラクティショナー。

酒田を人財の豊かなまちにしていきたい



丸山 至 Maruyama Itaru

を立ち上げ、発信していく計画を進めているところです。

島田／男性のリーダーほど悩みや葛藤を表に出すまいとしているように思います。弱さや脆さをリーダーが出せることは強みという調査結果もあります。女性たちが「もつと任せてほしい」と思っているケースも結構ありますね。

島田／私はもともと役員の中で女性1人でしたが、男性の社長が「それはおかしい」と言って、今は女性役員が3人に増えました。すると私自身も気が付いていなかった安心感を得たんです。男性が意識を向けてくれたこと、アクションを起こしてくれたことに感謝しました。「日本一女性が働きやすいまち」も行動と発信を続けていくことで、市民の皆さんの意識も変化していくと思います。

「対話」ができる環境を

丸山／内閣府が立ち上げた「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」にならない、本市でも独自に「日本一女性が働きやすいまち宣言」に賛同するリーダーの会」

また以前、私のリーダーが言っていたのは、女性は華やかで周りを明るくしてくれる大切な存在でも肉体的には弱い。だからこそ男性と区別されて当たり前で、これは差別ではなく「ケア」なんだと。遠慮はいらないけれど、配慮は必要ということですね。誰もが大切な存在だとリーダーが伝えることで、「思っていることが言える」「聞いてもらえる」という空気ができます。相手の考え方に心を通わせる「対話」がなされて、女性も男性も両方の意識も変わっていく。これが成り立った時に初めて「日本一」になれると思います。

女性の活躍を支えるもの

丸山／「女性が働きやすいまち」

にするには、まず活躍の場をつくり、その活躍を地域をあげてバックアップすることが大切だと思っています。それには組織内で「対話」のできる環境がベースとして必要だと思えますね。一方的ではなく双方のやりとりができる環境をつくるのはリーダーの責務です。

「日本一女性が働きやすいまち」に至る私なりのシナリオは、島田さんのような考え方、行動ができる女性を育てて、酒田を人財の豊かなまちにしていくことです。そのためにまずは地域の人々の意識を変えていくことが重要です。一方で失ってはならない日本社会の伝統的な良さというものもあると思います。それはどんなことでしょうか。



島田 由香 Shimada Yuka

和を以って、個を尊重する

島田／日本の文化や伝統を伝える教育は必要で、例えば「和」を保つということですね。和は遠慮し合うことではなく、相手への尊敬や認識。そうしたことを学び伝えながら女性活躍を進めていくのはいいかもしれません。

丸山／教育的な場面でのしかけも必要でしょうね。私たち行政がやるべきことの一つに風土形成のための教育施策の充実があると思っています。

島田／結局は「個の尊重」ですね。私には尊敬する家族や仲間たちがいますが、成長の過程でものの見方を教えてくれる、気づかせてくれる存在と出会えることが一番の教育だとしたら、あらゆる人と出会える環境をつくることも大事だと思います。

丸山／女性が輝く風土を築くために私たち行政は何をすべきか、市民の皆さんの視点や意見を頂戴しながら、進めていきたいと思っています。今日はいい刺激と貴重な気づきをいただきました。ありがとうございました。

女性も男性も両方の意識が変わること

新たなサカタスタイルを目指して

みんなが暮らしやすい環境づくりって？



わせる時だのん。

もしえのん みんなが自分らしく暮らすためには、自分のことも相手のことも知ることが大事だのん。

あなのん 新型コロナウイルスで苦しい中、今年は「新たなサカタスタイル」を目指すんだのん！

あなのん そうだのん。働く場面でもおうちでも地域でも、三密に気を付けながらだけど、よくお話しすることが大事だのん。「こうあるべき」に捉われずにもっと自由になると、これまで以上にいろんなことが進むと思うのん。

あなのん これから酒田のみんなが自分らしく暮らすための様式のことだのん。

もしえのん 「新たなサカタスタイル」いいのん！

もしえのん 自分らしく？

あなのん 誰でも、無意識の思い込みや偏見ってあるのん。例えば「男性が会長など責任ある立場になるべきだ」とか、「女性は補佐役であまり出しゃばらない方がいい」とか。でも、みんなそれぞれ持っている力は違うのが当たり前で、男性だからこうとか、女性だからこうと決めつけられないのん。

あなのん 働く場面でもおうちでも地域でも、自分らしく力を発揮しづらかった人たちの意見や考えが、新たなアイデアにつながれば、大変なことでもみんなで乗り越えていけるのん。

もしえのん 自分が自分らしくっていいのん！どんなことから始めたらいいのん？

あなのん 次にタイプ別に紹介するのん！

あなのん 誰かにだけ負担が掛かるとか、誰かが我慢するとか遠慮するのではなく、みんなの力を合

あなのん 次タイプ別に紹介するのん！



いろいろな働き方をしたい、創業したい

酒田市産業振興まちづくりセンター サンロク

- 好きなこと得意なことを生かして働く女性をゲストに迎え、楽しく自身の働き方や暮らし方を考える「おいしいサンロク女子会」を2か月に1回開催中です(本紙14ページ参照)。
- デジタルスキルを習得する各種セミナーを開催しています。
- 創業したい方には、創業支援コーディネーターが対応します。

☎26-6066



働いている、働きたい女性みなさん

再就職したい

マザーズジョブサポート庄内

- 再就職や子どもの預け先など一人一人のニーズに合わせた総合相談窓口です。
- キッズスペースや保育ルームを併設しています。

☎28-8061

酒田市雇用創造協議会

- 主に求職中の方に向けた各種無料のセミナーを開催。セミナーはホームページで随時更新中です。

☎25-1333

情報を知りたい

酒田市女性応援ポータルサイト

- 働く女性を応援するさまざまな情報を掲載しています。
- 仕事や家庭のことなど、相談先を紹介しています(ポータルサイトの相談窓口をクリック)。

☎市地域共生課

☎26-5612



▲ポータルサイトへ

自分らしくあるための第一歩を考える場、新たなスキルを習う場、悩んでいることなどを相談できる場があります。あなたのチャレンジを応援します。

STEP 1

「日本一女性が働きやすいまち宣言」に賛同するリーダーの会に入ろう!

「日本一女性が働きやすいまち」宣言に賛同するリーダー（企業、団体などのトップ）が参加できる会です。誰もがその力を発揮できるまちづくりへの想いを共有する市内のリーダー同士が連携して取り組みを進めるため、新たに令和3年1月1日に設立します。発起人は市長、酒田商工会議所会頭、酒田ふれあい商工会会長です。ぜひ参加してください。

賛同するリーダーにお願いしたいこと

- 自組織における女性活躍を推進し、自ら発信すること
- 企業にあっては、女性活躍推進法の一般事業主行動計画の策定を目指すこと。策定済みの企業は「えるぼし認定」を目指すこと
- 賛同するリーダーのネットワークを広げること



入会希望のリーダーの方は、左記の二次元コードまたは酒田市女性応援ポータルサイトの添付様式で申し込んでください。

会の取り組み

- 宣言の趣旨に沿った各リーダーの取り組みなどを市ホームページに一覧で公開
- 女性活躍推進に関する支援情報などをメールで情報提供
- オリジナルロゴマークの使用許可
- リーダーの会会員一覧を関係各所や就活イベントなどで周知
- リーダーの会会員優先セミナー開催予定



事業主のみなさん

女性も男性も誰もが働きやすい職場づくりを進めたい事業主の皆さん、一緒に取り組みを進めていきましょう。



酒田ふれあい商工会会長
富樫 秀克 氏

女性だけでなく、男性も働きやすく、一人一人が将来に展望を持てる、持続可能な発展する地域社会を目指し、商工会一丸となって取り組んでいきます。

急速な生産年齢人口の減少が見込まれる中、多様な人材に活躍していただけるよう、固定観念に捉われず働く意欲のある方一人一人の力が発揮できる職場づくりを会員と共に進めて参ります。女性の活躍や両立支援の取組促進に向けた普及・啓発について、情報発信に取り組んで参ります。



酒田商工会議所会頭
弦巻 伸 氏

市長と共にリーダーの会の発起人となった2人からのメッセージを紹介します

STEP 2

女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画を策定しよう!

実際に女性活躍を進めていくために、一般事業主行動計画を策定することが近道です。一般事業主行動計画の策定には支援制度もありますので、詳しくは、酒田市産業振興まちづくりセンターサンロクの女性活躍支援員まで問い合わせてください。

◆市内で女性活躍推進法の一般事業主行動計画策定済みの事業所には、酒田市オリジナルステッカーを贈呈します。また、酒田市オリジナルロゴマークのデータを提供します。企業PRに活用してください。

STEP 3

えるぼし認定を目指そう!

女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の策定・届出を行った企業のうち、認定基準を満たしている事業主は、厚生労働大臣の認定を受けることができます。女性の活躍を積極的に推進している企業であることをPRでき、優秀な人材の確保や企業イメージの向上などにつながります。

山形労働局雇用環境・均等室 ☎023-624-8228

悩んだり困ったりしたときは気軽に相談してください

酒田市男女共同参画推進センターウィズ

男女共同参画社会に関する「出前講座」や「ウィズ講座」を開催。男女がともに自分らしく生きるためのヒントに出会えます。

☎26-5616



地域包括支援センター

高齢者の生活をサポートする保健・医療・介護・福祉の総合的な窓口です。

☎市介護保険課予防支援係 ☎26-5755

一時預かり

家庭での育児が一時的に困難となる場合に利用してください(保育園などに入園していない就学前児童が対象)。

☎市子育て支援課こども支援係 ☎26-5735

病児・病後児保育

病気または病気の回復期の酒田市、三川町、庄内町および遊佐町在住の生後3か月から小学3年生までの集団保育が困難な子どもを専用の保育施設で一時的に預かります。病児送迎サービスと受診付き添いサービスもあります。

☎市子育て支援課こども支援係 ☎26-5735

ファミリー・サポート・センター

子育ての援助をしてほしい人が利用会員に、手助けをしてくれる人が協力会員になり、会員同士がサポートし合う組織です。

☎26-5614

仕事をしている女性が
いる家族のみなさん

家族の中で誰か一人に負担が偏っていませんか。一緒に暮らす皆さんで話し合い、分かち合う暮らしを始めてみましょう。

楽しく学ぼう!

お互いを尊重し、多様な生き方を選択でき、認め合える男女共同参画社会を楽しく考える「出前講座」や「ウィズ講座」に参加してみませんか。

☎市男女共同参画推進センター ウィズ ☎26-5616

出前講座

ウィズ講座

酒田に暮らす
すべてのみなさん

令和の時代を自分らしく生きる人、生きようとする人をそれぞれの立場から応援しましょう。

個性を生かす
働き方が
始まっています!!

組織に女性が加わることで、特に救急業務で女性や子どもの患者に対するきめ細やかな症状観察が期待できます。酒田地域には男女ほぼ同じ割合の人口がいます。男性の職場という固定観念をなくし、市民の安心安全を守るという使命感を持つ仲間がもつと増えるよう、消防職員一人一人が力を最大限に発揮できる組織づくりを進めています。

私だからできることを考え、実行していきたいです。
消防本部に勤務する真田さんは、災害時の現場活動や火災予防業務、日々の訓練などに励んでいます。
消防士という仕事については「24時間勤務の環境が整い、休暇制度も充実しているので、性別を問わず業務に取り組めることが魅力」と話します。



酒田地区広域行政組合消防本部
真田 さち さん

Message for you

“日本一女性が働きやすいまち” 実現に向けて

「日本一女性が働きやすいまち」の実現を思い描く、酒田市女性活躍推進懇話会※委員からのメッセージをお届けします。よりよい暮らしやまちづくりのヒントになることを願います。

※本市の働く場における女性活躍の推進に関する取り組みを検討する有識者や関係機関などからなる会



株Bマインド 代表取締役
関根 近子さん

湊町酒田の 腕の見せどころ

私たちは市民として、酒田の「実現したい未来」ありたい姿」に向かって多くの課題を解決していく使命を持っています。「日本一女性が働きやすいまち」宣言の目的は、多くの地方都市が抱える問題を真正面から見据えて、酒田市民一人一人が自分事としてチャレンジしていく意志の共有化と受け止めます。その実現に向けて重要なのは、新しい価値観の「受容・理解・尊重の心」です。湊町として発展した酒田には、新しい文化を受け入れる土壌があります。未来の子どもたちが「酒田市民でよかった」と誇れる環境でバトンタッチするために、皆さまと手を取り合って挑戦し続けたいと思います。

社長の意思が 未来を拓く

地域中小企業における「女性活躍」の推進の最重要ポイントは、社長が「わが社を女性が働きやすく、やり甲斐のある会社にするんだ」と宣言することです。そして、女性特有の職場環境における苦勞を具体的に認識した上で解決方法を示し、社員みんなにしっかりと伝えることです。なんと難しい。でも、わが社が生き残るための欠くべからざる手段であると認識した社長だけに、未来があるのかもしれない。社長が勇気をもって発信すれば、喜んで働いてくれる女性社員がいる、なんと頼もしく、なんと幸せなことでしょう！



加藤総業(株)代表取締役社長
加藤 聡さん

「災い転じて福となす」「ピンチはチャンス」と言われています。今の状況を今後の幸せに変えるチャンスと捉え、丑年の今年、周りの身近な人とのつながりを大切に、一步一步着実に歩んでいきましょう。

あなたはあなたらしく
わたしはわたしらしく
お互いを尊重し
わくわく生き、わくわく働く
そんな酒田に

今回の特集の内容も含んだ「酒田市女性（だけじゃない）活躍推進ガイドブック」は、酒田市女性応援ポータルサイトに掲載しています。また、市内公共施設などにも置いてあります。働きやすい職場づくりに取り組んでいる事業所の事例など皆さんの参考になる情報を紹介しています。ぜひご覧ください。

